

# 大阪ガス 取扱説明書

|          |           |
|----------|-----------|
| 品名       | 型式名       |
| 温水温度リモコン | 049-0146型 |

FL0008-3

- ご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みいただき正しくご使用ください。
- この取扱説明書を熱源機本体の取扱説明書にはさんで保管してください。
- 熱源機本体の説明については、お買い上げの熱源機に付属している取扱説明書をご覧ください。

## お使いいただく前に

### この取扱説明書の表示について

この取扱説明書では、機器を正しくお使いいただき、万一の事故を未然に防ぐため、以下のような表示で注意を呼びかけています。

**警告** この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者等が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

**注意** この表示を無視して誤った取扱いをすると、使用者等が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



一般的な禁止



分解禁止



必ず行う

### 必ずお守りください

熱源機についての注意は、熱源機に付属の取扱説明書もお読みください。

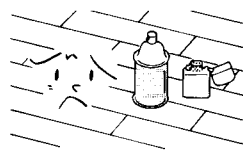
## 警告

### やけどに注意

- 長時間、皮膚の同じところに触れて使用しない。低温やけどの原因となります。  
〈次のような方は特に注意〉
- ・お子様 ・深酒、疲労の激しい方
- ・お年寄り ・皮膚の弱い方
- ・眠気を誘う薬（睡眠薬、かぜ薬など）を服用された方
- 乳幼児や身体の不自由な方には付き添いなしでは使用しない。低温やけどのおそれがあります。

### 火災予防

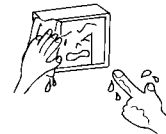
- 床暖房の上にスプレー缶、ライター等を置かない。爆発や火災のおそれがあります。



禁止

### リモコンに水をかけたり濡れた手で操作しない

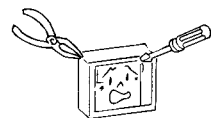
- 内部に水が浸入して故障や感電の原因になることがあります。  
※リモコンをお掃除するときは、ベンジンや油脂系の洗剤は使用しないでください。変形する場合があります。乾いた布等で拭き取ってください。



禁止

### リモコンの取付、分解、修理は自分で行わない

- ご自分で分解・修理をされ、不備があると故障・感電・火災の原因になります。



分解禁止

## 注意

### 床についての注意

#### 床に水などがこぼれたらすみやかに拭きとる

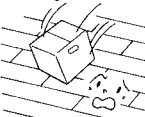
- 床面に水、薬品、しょう油、ベットの排泄物などをこぼしたままにしておきますと、床暖房の放熱板が腐食することがありますので、すみやかに拭きとってください。
- 常時水の飛び散る台所や洗面所周辺は濡れたまま長時間放置しないでください。仕上げ材や床暖房パネルの品質を損なうことがあります。



禁止

#### 床へは衝撃を加えない

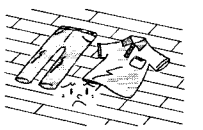
- 床が破損し、水漏れのおそれがあります。



禁止

#### 用途についての注意

- 床暖房を他の目的に使用しない。  
特殊な用途（例えば衣類の乾燥や動物の飼育、植物の栽培、食品の保存など）には使わないでください。



禁止

#### 床下防腐、防蟻処理について

- 床暖房および配管類に処理剤が付着すると腐食することがありますので注意してください。

#### 床へは物を刺さない

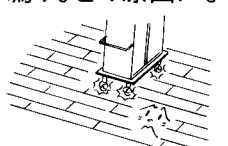
- 床暖房を設置している床面に、突起物（釘・画びょう・きり・ダニ防虫剤の注射針・はさみなど）を落としたり刺したりしないでください。水漏れの原因になります。



禁止

#### キャスター付の椅子や家具、車椅子の使用はしない

- キャスター付の椅子や家具、および車椅子などは使用しないでください。傷やへこみ、床鳴りなどの原因になります。



禁止

#### 床仕上材の上に敷物を敷かない

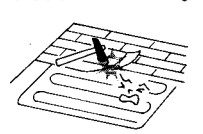
- 木質フローリングをお使いの場合、カーペットなどの敷物を敷かないでください。性能が発揮できない場合や、床暖房の熱がこもって、フローリングが変形、変色することがあります。

#### 家具などを直接床に置かない

- 床暖房の上に、調度品、家具などを置きますと家具等に熱がこもり、ひずみ等が発生するおそれがあります。床表面と家具などの間に空間を設けるようにし、熱がこもらないように配慮してください。

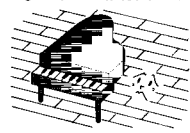
#### カーペット以外のものの張替えについて

- 仕上げ材を張り替える場合には、お買い上げの販売店または、最寄りの大阪ガスへお問合せください。



#### 重いものはそのまま置かない

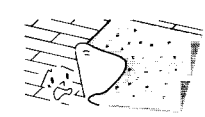
- ピアノなど重量物にはパットなどを敷いて一箇所に荷重がかからないよう設置してください。床が破損し、水漏れのおそれがあります。



禁止

#### ホットカーペットやこたつなどの併用はしない

- 熱がこもって床仕上材が変形、変色するおそれがあります。



禁止

#### カーペットの張替えについて

- 張替えする場合には床暖房専用のものを使用し、床暖房を破損しないように両面接着テープがグリップパーにて固定するようにしてください。釘あるいはびょうで固定するのは避けてください。また、交換を考えて、全面接着することは避けてください。



#### 直接日光に長時間さらされないようにする

- 日焼けによる変色が生じるおそれがあります。カーテンやブラインドで直射日光をできるだけさえぎってください。

#### エアコンやテレビ等のリモコンは長時間置かない

- 故障の原因となります。



禁止

#### 重い家具などを引きずらない

- 重い家具を動かす場合は引きずらないで持ち上げて移動してください。また、椅子などを引きずりますと床仕上げ材に傷が付き、床と接触する部分にフェルトなどを貼り付けて保護してください。

#### 床仕上げ材のお手入れについて

- 詳しくは床仕上げ材メーカーにお問合せください。

#### 閉めきった部屋で目がしみる場合は窓を開放するなど換気を行う

- 断定はできませんが、接着剤に含まれるホルムアルデヒド臭が原因として考えられます。フローリングおよび温水パネルは、低ホルムアルデヒド基材を使用しています。しかし、ホルムアルデヒド臭は極めて微量でも臭気を感じることがあります。気密性の高い住宅や、施工直後で入居当初気密状態に置かれた場合は特に感じられる場合があります。その際は、窓を開放するなど換気を十分行ってください。特に夏場や床暖房使用時など室温が高いときはご注意ください。フローリング以外のものからの場合もありますので、施工業者にご相談ください。

# 各部の名称とはたらき

- リモコンの画面表示は説明のため、実際の運転状態を表すものではありません。
- 現在時刻・温度・プログラム時刻を合わせてご使用ください。

## 画面

現在時刻・プログラム時刻・温度設定を行うときに表示します。  
※通常時は消灯しています。

## 運転/停止スイッチ

プログラム運転「切」のとき押すと運転となり、もう1度押すと停止となります。  
プログラム運転「入」のとき押すと運転動作が変わり（運転→停止、停止→運転）もう1度押すとともに戻ります。  
運転中のときは、スイッチが点灯します。

## プログラムランプ

プログラム運転が「入」のときに点灯します。

## プログラムスイッチ

押すとプログラム運転を行います。

## プログラム設定入ランプ

プログラム時刻で入（運転）の時刻を合わせるときに点灯します。

## プログラム設定切ランプ

プログラム時刻で切（停止）の時刻を合わせるときに点灯します。

## 温度設定スイッチ

温度設定を上げたり、下げたりするときに押します。

## プログラム時刻スイッチ

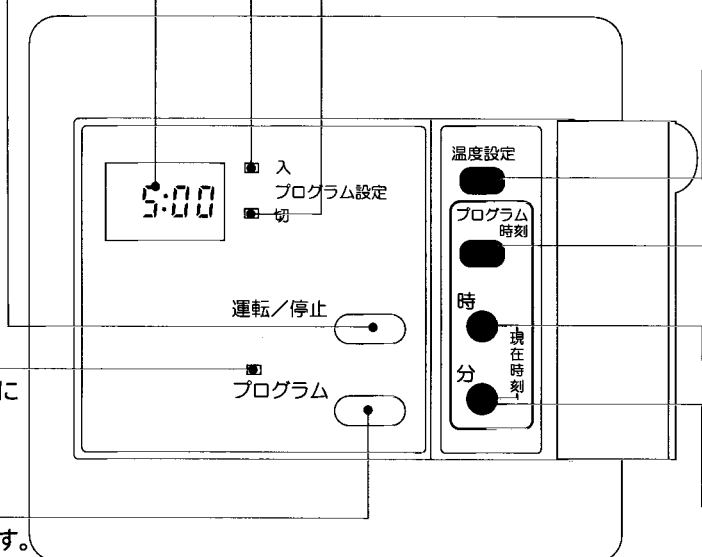
プログラム時刻を設定するときに押します。

## 時スイッチ

現在時刻及びプログラム時刻の時の時刻合わせを行います。

## 分スイッチ

現在時刻及びプログラム時刻の分の時刻合わせを行います。



# 操作のしかた

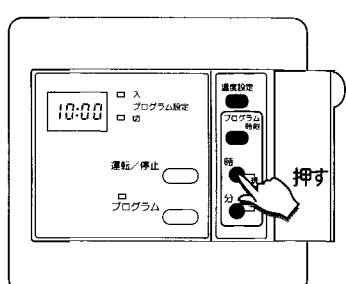
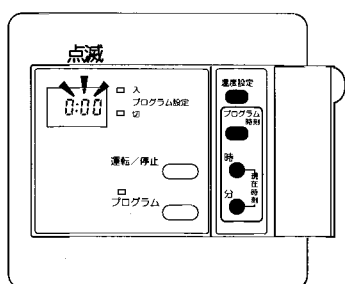
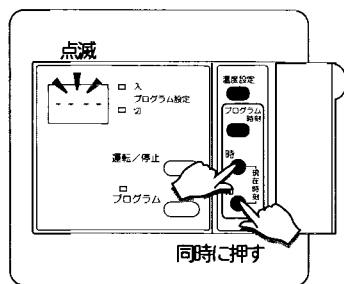
## ■現在時刻の設定

現在時刻の設定を行わないとプログラム運転ができません。

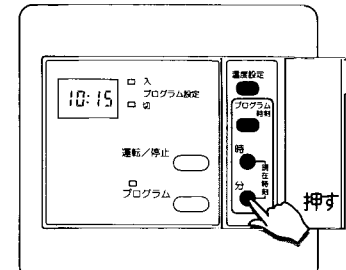
- 1 リモコンのふたを開け、**時スイッチ**と**分スイッチ**を同時に押します。  
画面表示が“ --- ”から“ 0:00 ”の点滅表示になります。

- 2 **時スイッチ**を押して時の位を合わせます。  
時、分スイッチは押しつづけると連続的に数字が変わります。

- 3 **分スイッチ**を押して分の位を合わせます。  
時刻が正しいことを確認してふたを閉じてください。  
時刻を合わせた後、約10秒後に表示が消えます。



例) 10:15の場合



- 停電等の後、電源プラグを抜いた後再通電したときなどは画面表示が“ --- ”の点滅表示になりますので、必ず現在時刻の設定を行ってください。
- 時刻表示は午前 (AM)・午後 (PM) の表示方法ではありません。時の位は0~23時となります。

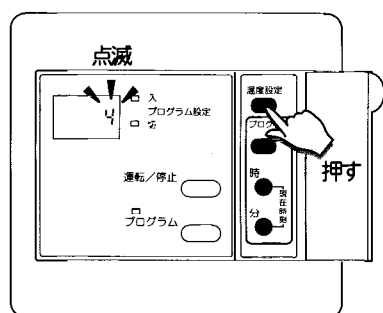
## ■温水温度の設定

お部屋の温度に合わせて、お好みの温度設定にしてください。

| 温度設定数値    |           |           |           |           |           |
|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 1 (約45°C) | 2 (約50°C) | 3 (約55°C) | 4 (約60°C) | 5 (約70°C) | 6 (約80°C) |
| 低温        |           |           | 高温        |           |           |

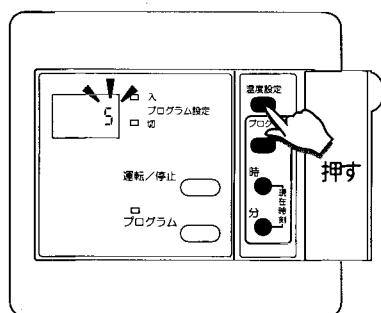
※ ( ) は循環しているお湯のおおよその温度を示します。

- 1 リモコンのふたを開け、**温度設定スイッチ**を押します。  
画面に現在の温度設定を示す数値を表示します。  
(工場出荷時は、4に設定しています。)



- 2 **温度設定スイッチ**を押します。  
押すと数字が変わります。  
お好みの温度設定にしてください。

例) 5の場合



設定後、約10秒後に表示が消えます。  
ふたを閉じてください。

### お願い

- 使用する放熱器によって温度設定に注意が必要になる場合があります。放熱器の取扱説明書に温水温度の指定がある場合は、それに従ってください。



- 温度設定スイッチを1回押すごとに、画面の数字が以下のように変わります。

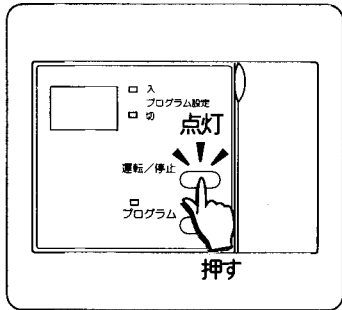
→「4」→「5」→「6」→「1」→「2」→「3」  
(初期値)

## ■通常運転

運転/停止スイッチの入/切で行います。

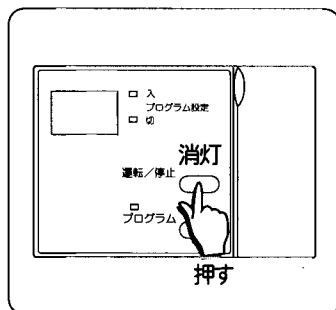
### 1 運転/停止スイッチを押します。

運転/停止スイッチが点灯し、  
暖房運転が開始します。  
熱源機本体の燃焼ランプが点灯します。



### 2 運転/停止スイッチを押します。

運転/停止スイッチが消灯し、  
暖房運転が停止します。  
熱源機本体の燃焼ランプが消灯します。



●暖房運転中に温度を再設定したいときは  
前記の“温水温度の設定”と同じ操作を  
行ってください。

## ■プログラム運転について

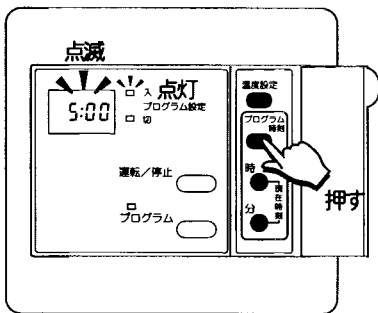
プログラム運転とは、セットした時刻になると自動的に暖房運転の開始と停止を行います。プログラム運転を行うには、プログラム時刻を合わせた後、プログラムスイッチを押します。入（運転）時刻で暖房運転が開始し、切（停止）時刻で暖房運転が停止します。

## ■プログラム時刻の設定

現在時刻が合っているか確認します（時スイッチ、分スイッチを同時に押して確認してください。）時刻が合っていない場合は合わせてください。  
設定は記憶されるので、次回からは設定する必要はありません。ただし、停電の後、および電源プラグを抜いた後再通電したときは、再セットが必要です。

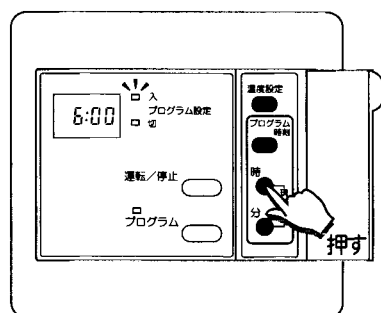
### 1 リモコンのふたを開け、 プログラム時刻スイッチ を1回押します。

画面にプログラム運転入の時刻  
が点滅します。  
プログラム入ランプが点灯します。



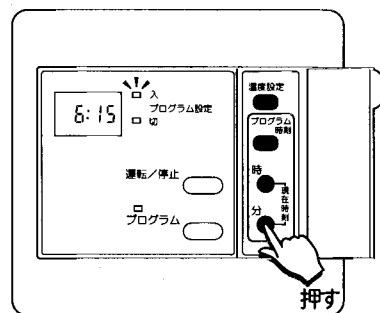
### 2 時スイッチを押して、 プログラム運転入時刻の 時の位を合わせます。

時、分スイッチは押しつづけると  
連続的に数字が変わります。



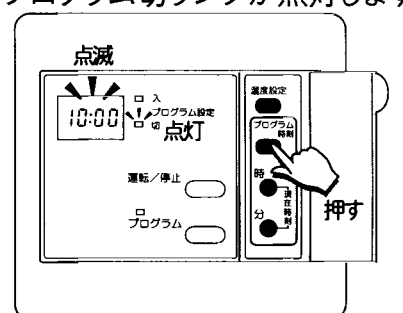
### 3 分スイッチを押して、 プログラム運転入時刻 の分の位を合わせます。

時、分スイッチは押しつづけると  
連続的に数字が変わります。



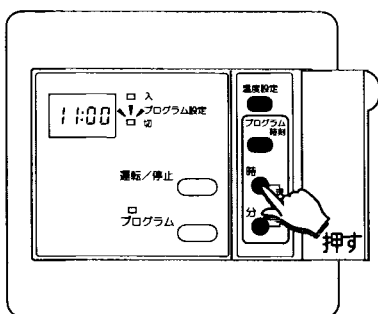
### 4 プログラム時刻スイッチ をもう1回押します。

画面にプログラム運転切の時刻が  
点滅します。  
プログラム入ランプが消灯し、  
プログラム切ランプが点灯します。



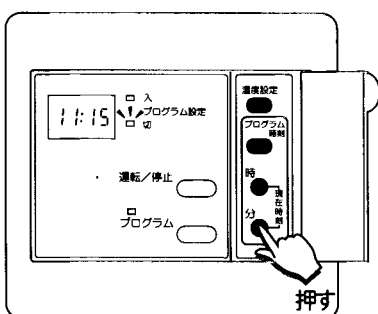
### 5 時スイッチを押して、 プログラム運転切時刻の 時の位を合わせます。

時、分スイッチは押しつづけると  
連続的に数字が変わります。



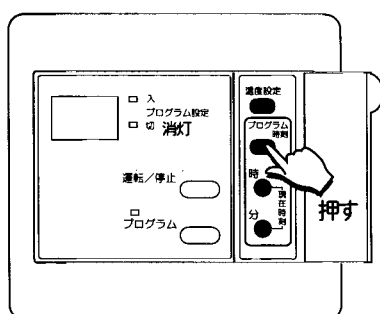
### 6 分スイッチを押して、 プログラム運転切時刻の 分の位を合わせます。

時、分スイッチは押しつづけると  
連続的に数字が変わります。



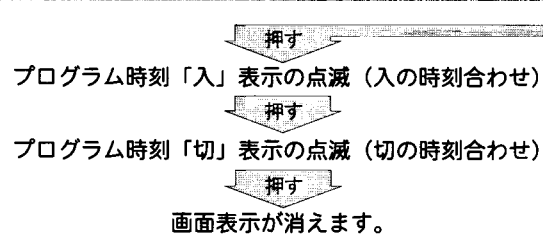
### 7 プログラム時刻スイッチ をもう1回押します。

画面の時刻の点滅が消えます。  
プログラム切ランプが消灯します。  
(プログラム時刻スイッチをもう1度押さなくても  
約10秒後に時刻表示は消えます。)



### プログラム時刻スイッチについて

プログラム時刻スイッチを1回押すごとに、  
設定できる時刻が右図のように移ります。



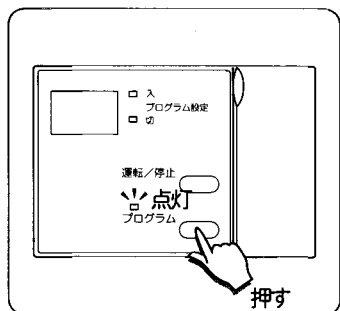
●工場出荷時のプログラム設定時刻は、  
入時刻5:00、切時刻10:00に設定されています。

## ■プログラム運転

現在時刻、プログラム時刻を確認してください。プログラム時刻確認は、プログラムスイッチのみを押して行ってください。1回押すごとに順次表示します。

### 1 プログラムスイッチを押します。

プログラムランプが点灯し、プログラム運転がセットされた状態になります。入時刻になると暖房運転が開始し、切時刻になると暖房運転が停止します。

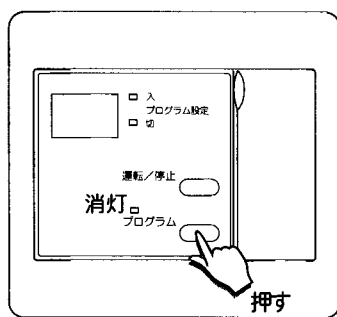


プログラム運転を解除するには

### プログラムスイッチを再度押します。

①

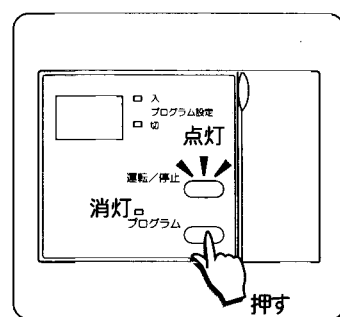
暖房運転の停止中に解除した場合



プログラム運転は解除され、プログラムランプは消灯します。

②

暖房運転の運転中に解除した場合



プログラム運転は解除されますが通常運転の暖房運転になります。プログラムランプは消灯し、運転/停止スイッチは点灯したままです。

プログラム運転セット中に暖房運転の運転/停止をするには

### 運転/停止スイッチを押します。

- 運転動作が変わり（運転→停止、停止→運転）もう1度押すとともに戻ります。暖房運転中は、運転/停止スイッチが点灯し、停止中は消灯します。
- プログラム運転の設定は解除されません。（プログラムランプは点灯したままです。）



- 毎日同じ時刻に暖房運転/停止を行いたいときはプログラムランプが点灯した状態にしておけば、プログラムスイッチを何度も押す必要はありません。

## 故障かな?と思ったら

| こんなときには          | 説明  | 処置  |
|------------------|---|---|
| 床面がなかなか暖まらない     | 床面が暖まるには床仕上げ材の種類や外気温度、住宅構造等によって変化し、暖房感が得られるようになるには予熱時間が必要です。  | あらかじめリモコンでタイマー運転を設定してご使用ください。（→左記プログラム時刻の設定を参照） |
| 床面の暖かさが場所によってちがう | 温水床暖房はパイプ内に温水を循環させて床を暖めていますので、パイプのあるところとないところでは床面の温度に若干の差が生じます。   | 異常ではありません。                                      |
| 暖房を使用中に音がする      | 床暖房を使用すると、床面から音がする場合があります。これは、床暖房の熱によってパネル本体および床仕上げ材、床の構造体が膨張・収縮し発生するものや温水の通水音によるものです。                          | 異常ではありません。                                      |
| 床表面に凹凸や段差がある     | 温水パネルの2枚以上の併設時や床仕上げ材や床暖房パネルと周辺合板の継ぎ合わせ部等には多少の凹凸があるため、光の照らし具合により目立つことがあります。                                      | 異常ではありません。                                      |
| 床仕上げ材の継ぎ目に隙間がある  | フローリングや畳などは天然材を使用しています。耐熱処理や含水率調整をしたものを使用していますが、床暖房の熱やエアコンなどの暖房装置の連続使用による過乾燥で素材が収縮し、わずかですが継ぎ目に隙間が生じてしまうことがあります。 | 異常ではありません。                                      |
| 床面の足触りが場所により違う   | 床仕上げ材の固定用根太部分や温水配管接続部、温水配管部等のため、床面の足触りが部分的に周辺部と異なることがあります。  | 異常ではありません。                                      |
| 床仕上げ材の変色         | 床仕上げ材に直射日光が長時間当たりますと、日焼けによる変色やひび割れがさけられません。   | カーテンやブラインドなどで直射日光を遮るようにしてください。                  |

## アラーム番号について

- この温水温度リモコンには自己診断機能がついています。熱源機が故障するとその故障原因に応じてリモコンの画面にアラーム番号が点滅し、自動的に運転を停止します。
- アラーム番号が表示、点滅したときは、お買い上げの販売店、または最寄りの大阪ガスへご連絡ください。そのときは、表示されているアラーム番号もお知らせください。（連絡先は熱源機の取扱説明書に添付されている紙に記載されています。）
- 停電の後や、電源プラグを抜いた後に再通電したときは画面表示が“ --- ”の点滅表示になりますので必ず「現在時刻の設定」にしたがって現在時刻を設定してください。

| アラーム番号 | 内容               | 処置方法          | アラーム番号 | 内容                  | 処置方法    |
|--------|------------------|---------------|--------|---------------------|---------|
| 033    | 未決定ガス種選択         | 修理を依頼する       | 333    | 低温往サーミスタ断線または短絡     | 修理を依頼する |
| 113    | 点火不良             | ※ガス栓確認後リセット操作 | 433    | 補水タンク水位センサー異常       |         |
| 123    | 失火               |               | 513    | 元電磁弁故障              |         |
| 143    | 空だきスイッチ作動        |               | 543    | 補水弁異常               |         |
| 173    | 暖房回路漏水異常         | 修理を依頼する       | 613    | 暖房ファン回転異常           |         |
| 313    | 暖房サーミスタ断線または短絡   |               | 703    | 電磁弁駆動回路故障<br>電装基板故障 |         |
| 323    | 凍結予防サーミスタ断線または短絡 |               | 723    | 疑似炎検出               |         |

※リセット操作

運転スイッチを1度「切」にし、3秒以上経過してから再び「入」にする。